

# GREEN RADAR

## 重点事業方針 A-Policy

- ・JAが主導した新たな担い手（新規就農者）育成体制の確立支援
- ・大規模農家・法人への提案型推進の取り組み

## レポート A-Reports

- ・「第40回長野県JA-SSドライブウェイサービスコンテスト」開催  
～外部審査員を招き、緊張感の高い大会に！～
- ・長野県産農産物のおいしさを複層的にPR！  
～銀座NAGANOで「信州美食フェアin銀座」を開催～
- ・長野県内畜産酪農生産基盤の安定に寄与  
～三岳牧場の哺育育成牛舎が竣工～

Vol.439

DECEMBER 2015

12



就農相談



先輩就農者の発表



県産農産物の展示

長野県市町村・JA合同就農相談会の様子（JAが主導した新たな担い手育成体制の確率支援）



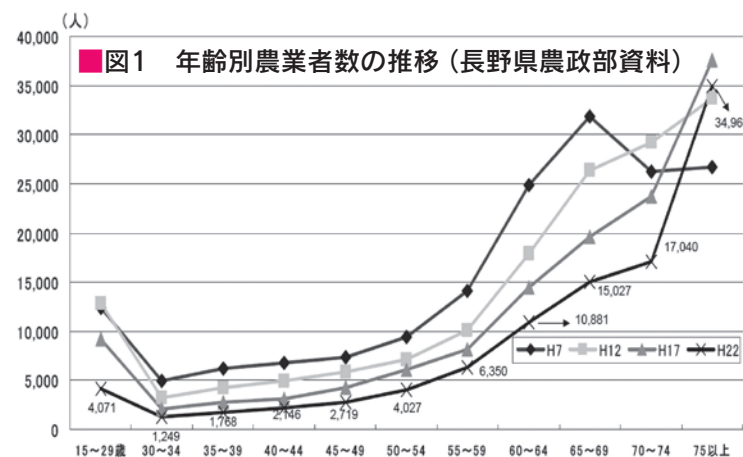
光と風と水のハーモニー

JA全農長野

JA長野県  
営農センター

# JAが主導した新たな担い手（新規就農者）育成体制の確立支援

平成25年度の、県内における青年新規就農者数（45歳以下）は282名で、平成20年以来微増傾向にありますが、農業・JAを支えてきた第1世代のリタイア期を迎え、世代交代期の新たな担い手づくりが重要に



なっています（図1）。JAグループは、第2世代の定年後の就農促進（定年帰農）とともに、20代～30代の幅広い第3世代に対する研修や独立のための支援が必要との認識に立ち、新規就農者の育成支援に取り組んでいます。

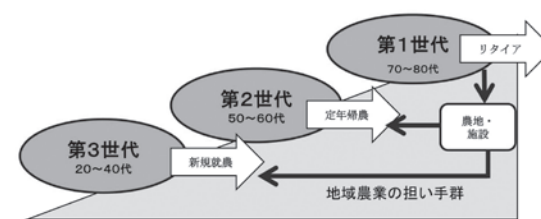
## 1. JAが担い手育成を積極的に行う必要性

第3世代の新規就農者育成については、就農にむけた研修期間中の費用をまかなったための青年就農給付金事業等、国を始めとした行政主体の取組みが拡充されています。しかしながら現場では、農家子弟が対象となりにくい等の課題があり、結果として、JA組織と関係の薄い担い手を育成する傾向が強まっています。JAとして、Uターンも含めた農家子弟の就農を促進することが、JA組織を理解し地域農業を支える人材の確保に繋がります。

## 2. 経過

JA上伊那、JA松本ハイランド、JA信州うえだでは、国やJAグループが強力な担い手確保対策を打ち出す前から、積極的に新規就農者の育成を行ってきました。これら3JAは、資金面や研修生の募集など、様々な面で市町村や普及センターと連携しつつ、独自の方式で事業を進めており、全国からも注目されるモデル的存在となっています。

■図2 世代交代のイメージ



に、JAがそれぞれの地域農業の特徴や行政との役割分担に応じた担い手育成事業の展開を促進するため、平成25年にJA長野県新規就農総合支援基金（総額1億円）を創設するとともに、研修事業の設計支援等を行っています。新規就農者の育成事業を積極的に行うJAは、同基金を造成した平成25年度より急激に増加し、準備段階のJAも含めれば約7割（27年11月現在）に達します。

## 3. JA長野県新規就農総合支援基金による支援

このように、新規就農者育成事業の形は地域農業の特徴やJAの事情により大きく異なることから、県域からJAへの資金的支援は、比較的自由に活用できる基金を設ける形をとっています。具体的には、①JAやJA出資農業法人が新規就農希望者を臨時雇用し、研修生として地域農業の担い手を育成する事業、②市

町村、地域再生協議会が研修生として、地域農業の担い手を育成する場合にJAが負担する事業を対象として、JA（またはJA子会社）が実際に研修事業で負担した費用のうち最大で1/3を助成しています。本年度は、39名がJAが行う研修事業で就農に向けた研修を受けることになっています。

JAは、当基金及び国の施策等を活用して研修事業に取り組みながら、土地や施設・農機の利用調整も行い、研修生が円滑に農業経営をスタートできるようフォローします。

## 4. 信州うえだファームの取り組み事例

JA信州うえだの子会社である信州うえだファームは、平成21年度から農の雇用事業という国の制度を活用して新規就農希望者を直接雇用し、組合員から借り受けた農地で栽培技術及び経営管理の研修を行っています。研修圃場は必要に応じハウスの改修・果樹の改植を行い、就農しやすい環境を整えてそのまま研修生へ独立時に引き継ぎます。今年度からは、日本ワイン農業研究所と

連携し、ワインブドウの研修生の受入も始めました。平成27年4月現在、同社から独立した研修生は11名（施設野菜6名、果樹5名）、研修中の方が14名と、大きく実績を伸ばしています。

## 5. 今後の課題

### (1) 行政との連携



長野県市町村・JA合同就農相談会の様子

新規就農者の育成は、地域農業のあるべき姿（地域農業振興ビジョン）を描き、必要な（＝不足する）担い手をどのように確保するかを考えることを起点とするのが理想です。また、行政とJAでは、できることや得意なことが異なり、ますので、役割分担をする方が効率的です。一方、現状は行政主導型の施策が先行し、後追いでJA主導型の研修制度の構築が進んだ経過もあり、それぞれの取り組みが別々に進んでいる傾向が見られます。今後は、行政とJAが密に連携をとり、新規就農者の誘致から研修、就農、その後のフォローまで一体的に行われるこ

とが求められます。

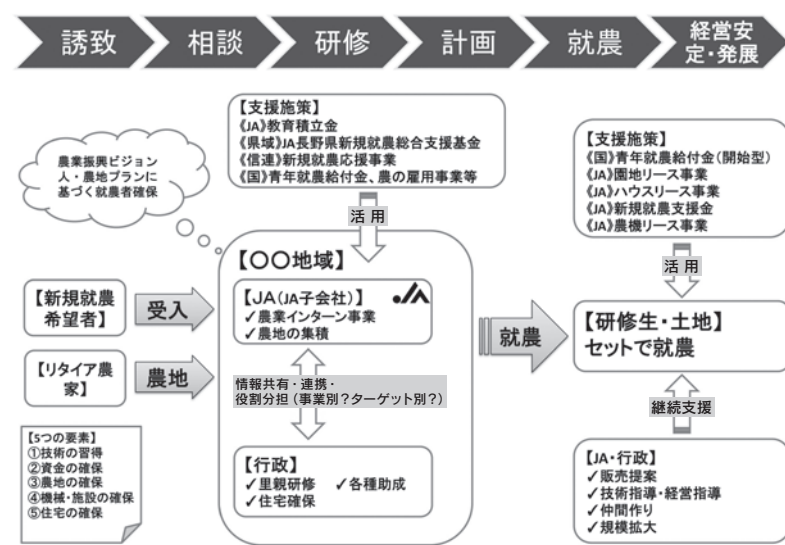
昨年度より県内市町村・JAの就農担当者と県内での就農希望者が一堂に会するイベント「長野県市町村・JA合同就農相談会」（主催／（公社）長野県農業担い手育成基金※、共催／長野県、JA長野県グループ）を都内で開催するなど、行政と連携した取り組みを進めています。

### (2) 就農時・就農後のフォロー

新たに農業を始める方にとって、ハウスや農機、園地整備等にかかる初期投資をいかに小さく抑えるかという問題は、非常に重要なテーマです。また、新規に農業を始められる方の中には、「自ら販路を開拓したい」、或いは「有機農業をやりたい」といったように、様々な希望を持った方もおり、フォローが不十分であるとJAとの関係が希薄化してしまうケースもあります。

JAとしては、ハウスリースや園地リース事業

■図3 新規就農者育成フローのイメージ



等の幅広い事業メニューを提供するとともに、新規就農者同士のネットワーク作りや経営管理支援の実施等、よりきめ細かなフォローを行っていることが求められており、当センタでも今後、全国域の新規就農応援プログラム等を活用し、JAとともに新規就農者への定期訪問等によるサポートを実施していきます。

※（公社）長野県農業担い手育成基金は、農業の担い手確保育成及び支援並びに勤労意欲のある者に対する就労の支援を行い、本県農業の振興と地域社会の発展に寄与すること目的とし、H5年に設立された公益社団法人。各種助成事業や就農相談を行う。行政（県・市町村）・JAグループ（県域・JA）等が出資。

生産資材課

# 大規模農家・法人への 提案型推進の取り組み

全農長野県本部生産資材課では、肥料農薬事業において大規模農家・法人推進専任担当を配置し、JA・県域が一体的となった推進をすすめています。多様化する担い手ニーズに対応するため、次の「提案型推進」の取り組みをさらに拡充しています。

## 1. わたしの肥料の推進

わたしの肥料は「肥料を選ぶ」から「使いたい肥料をつくる」に発想を転換し、農家の要望に応じて開発する完全オリジナルのBB肥料です。平成26年度は2,120tまで増加し県下全域への広がりをみせています。

農家の「こだわり」を形にする肥料のため、開発までには農家との打合せを何度も行います。「コミュニケーション」の機会が増えることによりJAを身近に感じ、開発した肥料

へも愛着を持って頂いています。また推進に際してはJA施肥基準との整合性や、JA内のコンセンサスをとりながらJAの補完的役割として提案を行い、必要に応じて開発試験、使用時の生育調査など、フォロー推進にも重点を置いています。

土壌診断を基本とした肥料設計による適正施肥、一括施肥による省力化や施肥作業時間の短縮などのメリットにより利用者からの評価が高く、引き続き肥料の提案型推進の柱として取り組んでいきます。

## 2. 農薬大規模農家推進の拡充

農薬の大規模農家推進においては、JAの補完的な役割として新たな技術・商品情報の提供を行うとともに、ニーズにあつた薬剤や、防除体系の変更によるコスト削減の提案を行っています。

一方、価格対策としては大型規格農薬による価格メリットの創出、さ

らに平成26年度より取扱いは開始した、担い手向け超大型規格農薬「水稻用除草剤サラブレッドKAI」1キロ粒剤50kg規格（5ha分）の農家直送により低価格化を図りました。超大型規格農薬は来年度以降も品目の追加が予定されており、未利用・低利用農家を中心に推進する中で拡大が期待されています。

## 3. 農家直行方式の拡大

現在、BB肥料4t以上・荷受体制等の条件を設定し、BB肥料工場から農家への直行配送を実施していますが、登録農家や納品実績は年々拡大傾向にあります。（平成26年度1,862t）

今後の担い手推進の一環として、

①BB肥料農家直行方式における単肥との積み合せ配送、②担い手向け超大型規格農薬のメーカーから農家への直送の拡大、③大規模水稻生産者を対象にした県域倉庫からの農薬農家直行配送の取り組みなどを検討しており、農家直行方式による農家へのメリット還元とJA利用促進をさらに目指します。



サラブレッドKAIの納品



サラブレッドKAI1キロ粒剤 50kg規格

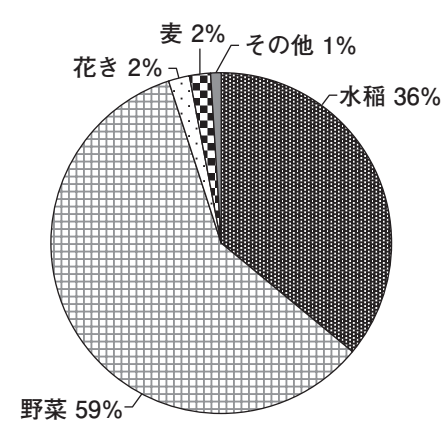


訪問先の農事組合法人

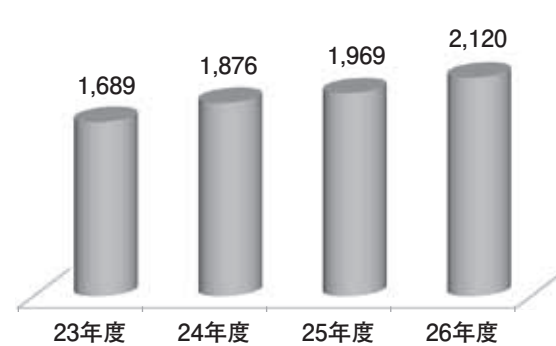


生育調査

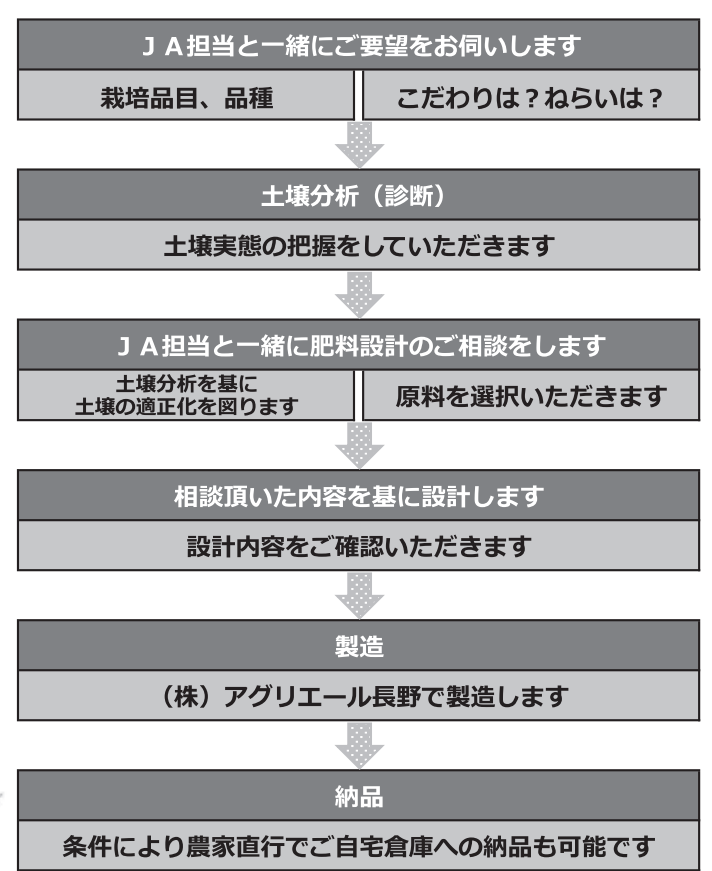
### 26年度わたしの肥料使用作物割合



### わたしの肥料年次別受注重量 (単位：トン)



### 【開発～製造～納品手順】



# 「第40回長野県JA-SSドライブウェイサービスコンテスト」開催

外部審査員を招き、緊張感の高い大会に！

長野県農協生活事業推進協議会燃料専門部会と全農長野県本部は10月15日(木)、安曇野市堀金の全農長野営農研修センターにおいて、給油所(SS)スタッフのスキルアップやカーメンテナンス収益の向上、土気高揚による長野県JA-SSの活性化などを目的に「第40回長野県JA-SSドライブウェイサービスコンテスト」を開催しました。

コンテストには、県内各地区から総勢15名の選手が集まり、フルサービスSSにおける、あらかじめ決められた設定条件の中で迎え入れから送り出しまでの一連のサービスを行い、あらかじめ決められた設定条件の中で接客力と技術力を競いました。また、本年度は第40回の節目の大会として、通常の個人表彰に加え大会特別賞「ENEOS賞」を設定し、「ENEOSカード推進」と「安全点検およびカーメンテナンス商品推進」に特に秀でた選手1名ずつを表彰しました。さらに、他業界の接客コンテストなども審査されている外

部審査員を招き、非常に緊張感のある大会となりました。

各選手とも素晴らしい接客サービスを披露し、審査委員会からの大会講評も「基本的な接客マナーが良く誠実で信頼感のある接客ができており、安全点検における技術も非常に高い」との言葉をいただきました。一方で「お客様の立場になって真剣に共感しているか。なぜ点検や商品交換をする必要があるのか、その必要性をしっかりと説明



タイヤの安全点検をする選手



ENEOSカードの推進を審査(選手は最優秀賞の飯島さん)

できているかという点では、参加選手の中で差があった」との指摘もありました。

長野県JA-SSでは、今回のコンテストの経験を活かし強みを伸ばしつつ課題を克服して、さらなるサービス

向上を図るとともに、お客様の満足度を高め信頼されるSS作りに取り組んでいきます。

SS協同経営課

## ○第40回ドライブウェイサービスコンテスト審査結果 (敬称略)

| 順位   | 選手名    | 所 属             |            |
|------|--------|-----------------|------------|
|      |        | JA              | SS         |
| 最優秀賞 | 飯島 洋介  | 信州うえだ一樹ジェイエサービス | 本原セルフ      |
| 優秀賞  | 熊谷 康平  | みなみ信州           | グリーンパーク座光寺 |
| 優秀賞  | 小田 聖   | 大北              | 白馬アルプス     |
| 優良賞  | 田中 琴美  | 佐久浅間一樹アメック      | 佐久インター     |
| 優良賞  | 三村 洋子  | 松本ハイランド         | アルプスロードはた  |
| 優良賞  | 春日 江里子 | 上伊那             | グリーンロード伊那  |

| ENEOS賞   | 選手名   | 所 属        |        |
|----------|-------|------------|--------|
|          |       | JA         | SS     |
| カーメンテナンス | 小田 聖  | 大北         | 白馬アルプス |
| ENEOSカード | 田中 琴美 | 佐久浅間一樹アメック | 佐久インター |



レベルの高いサービスを披露した参加選手

## 長野県産農産物のおいしさを複層的にPR！

銀座NAGANOで「信州美食フェアin銀座」を開催

全農長野県本部生産販売部は、県の情報発信拠点「銀座NAGANO」を拠点に長野県産農産物のPRイベントを開きました。

10月10日(土)から25日(日)に「信州美食フェアin銀座」を開催し、『信州美食弁当』の販売や銀座NAGANO周辺の10店舗で県産農産物を使ったオリジナルメニューを提供しました。お弁当の購入またはオリジナルメニューを注文したお客様を対象に県産農産物の詰め合わせが当たるプレゼントキャンペーンも行い、大勢の皆様は県産農産物を味わっていただくことができました。

また、10月24日(土)と25日(日)の銀座NAGANO開店一周年記念イベントでは、初日に「信州フルーツフェスタ」、2日目に長野県観光大使のタレント峰竜太氏、阿部守一知事、全農長野県本部運営委員会の大槻憲雄会長によるトークショーが行われました。

フルーツフェスタにはJA長野県農産物PR協議会が協賛し、旬の巨峰・シャインマスカット・南水・りんご三兄弟をたっぷり味わえるチケットの購入を希望するお客様でフロアが埋め尽くされました。

峰竜太氏と阿部知事、大槻会長のトークショーでは、阿部知事が「蜜入りリンゴ」といえば長野」と熱く語り、来場者プレゼントとしてシャインマスカットときのこの詰め合わせを紹介しました。大槻会長が「信州は多彩な農畜産物があります。存分に楽しんで下さい」とプレゼントを抽選すると、観覧者から大きな歓声が沸きました。

この他、銀座NAGANOではきのこセットやりんご三兄弟などの特別販売、銀座料理飲食業組合連合会のチャリティーイベントへの商品提供等、情報発信地である東京・銀座から県産農産物のおいしさを複層的にPRしました。



GINZA kansei 坂田幹靖シェフプロデュース「信州美食弁当」



焼きりんご 秋映のオープン焼きバナナアイスクリーム添え (Italian Bar LA VIOLAオリジナルメニュー)



## 長野県から3頭が一等入賞

第14回全日本ホルスタイン共進会

10月23日(金)から26日(月)の4日間、北海道勇払郡安平町で「第14回全日本ホルスタイン共進会」が開催され、長野県から出品された9頭のうち3頭が一等入賞を果たしました。長野県代表の9頭は、9月8日の長野県予選会で選ばれた、いずれも優れた体型・能力を持つ乳牛です。大会には長野県生産販売委員会青年部会も視察研修として会場に赴き、見聞を広めました。

会期中は共進会での審査のほか、札幌市内でも生産者がチラシを配布するなど、酪農の理解醸成活動が行われました。共進会場では関係団体や各メーカーがブースを設置し、酪農資材器具等を展示しており、出品者や関係者が興味深そうに立ち寄っていました。

長野県出品団は20日(火)に東御市の浅間高原ミルクステーションを出発し、途中搾乳のための休憩等を挟みながら21日(水)に現地に到着、浅間高原ミルクステーションへの帰着は27日(火)と、8日間の長旅で途中体調を崩した牛もいましたが、全員無事に行程を終了しました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



出品牛舎は各道県とも工夫を凝らして飾り付けた

## 長野県内畜産酪農生産基盤の安定に寄与

「三岳牧場の哺育育成牛舎が竣工」

10月29日(木)、雲ひとつない青空の下、山々の紅葉と聳え立つ御嶽山の神々しさが見事なコントラストを描く中、全農長野三岳牧場哺育育成牛舎の竣工式が執り行われました。

地元JA木曽の高橋徳組合長、利用者を代表して伊那酪農協の桃澤明組合長、全農畜産総合対策部山下武彦部長、施工業者の(株)守谷商会松本支店中村 一郎支店長など多くの来賓にご臨席いただき、新設牛舎にて地元御嶽神社の武井権禰氏による神事、その後場所を移し、直会を行いました。施主として全農長野県本部真島茂夫副本部長が「今回の哺育育成牛舎の新設により、三岳牧場の持つ機能をさらに充実させ、県内酪農家との連携強化と全国的に不足・高騰している和牛牛牛の確保を図り、県内畜産酪農生産基盤の安定に寄与します」と挨拶しました。

この牛舎は、生後1日目から離乳し育成し子牛市場出荷までの各ステージで85頭を飼養管理することができ、屋内外に分散している現在の哺育育成舎に比べ、より効率的で衛生的な畜舎になり、子牛の居住性も大幅にアップします。

【建物概要】  
 延床面積 616㎡  
 構造規模 鉄骨造り平屋  
 設計管理 全農長野県本部施設住宅課 (一級建築士事務所)



## 農業所得増大と販路拡大を目指して 長野県の食の魅力を発信

「長野県JAグループ いきいき信州! 農産加工品展示商談会」

全農長野県本部生産販売部は11月12日(木)、東京交通会館(東京・有楽町)で開催されたJA長野信連主催「長野県JAグループ いきいき信州! 農産加工品展示商談会」に共催者として出展し、長野県産農産物をPRしました。

当県本部ブースでは、りんご三兄弟やきのこ汁の試食配布、農産加工品の中枢となる青果物・米穀の展示、安全安心の取り組みに関する資料を配布しました。また、イベントスペースでは、長野県在住のシニア野菜ソムリエNAHO氏による「信州のおいしい話」と題したミニ講座を開き、長野県の気候風土の特徴や多種多様な生産品目を紹介しました。来場者は具体的な商談を希望する方も多く、野菜や果実を業務用商材として販売する会社、輸出に向く果実商材を探している会社、新たな方法により産直販売を長野県内JAと取り組みたい会社など、開催時間内では収まりきらないほどのお客様が来訪されました。

この商談会は、農業所得増大と販路拡大を目指して長野県の食の魅力・思いを発信するとともに、小売・卸売・外食等のバイヤーの皆様の声を直接聞く場として、初めて開催されました。43団体が200アイテム以上を出展し、来場者は約350名、各出展者に複数の商談があり盛況な商談会となりました。



りんご三兄弟の試食



シニア野菜ソムリエNAHO氏の「信州のおいしい話」

## 長野県の生花で作ろう!

「フラワーアレンジ教室開催」

全農長野県本部野菜花き課は11月7日(土)、長野市内のホテルで開催された「ママまつり in Nagano」(主催/サンメディックス モナミ編集部)に、「長野県の生花で作ろう!」フラワーアレンジメント教室」を出展し、33名が受講しました。

花は若年層ほど消費量が少ないという調査※があり、特に30代・40代の子育て世代の購入額が低くなっています。また、子ども頃に花が身近にあった人ほど、大人になってから花を楽しむ人が多いともいわれていることから、今後の花の消費拡大に向けて、ママ世代と子どもに興味を持ってもらいたいと企画しました。

花材はすべて長野県産で、長野県が生産量日本一を誇るカーネーション、トルコギキョウ、アルストロメリアを中心に、スプレーストック、オトメリンゴ、キイチゴ(葉を使い、講師はフジテレビフラワーネット長野県支部加盟の生花店スタッフに務めています)と指導されると、小さいお子さんも夢中で挑戦していました。参加者からは「とても楽しかった」「たくさんのお花に囲まれて良い気分になった」などの感想をいただきました。

野菜花き課では、このような企画を通じて花のある生活のきっかけを作り、消費拡大につながるように取り組みます。

※総務省統計局「H25家計調査年報」より



小さいお子さんもアレンジ作りに挑戦



すべて長野県産で作ったアレンジメント

## 長野県の旬の味を試食販売

「第54回農林水産祭「実りのフェスティバル」に出展」

JA長野県農産物PR協議会は、東京池袋・サンシャインシティで11月13日(金)と14日(土)に開催された第54回農林水産祭「実りのフェスティバル」に出展しました。

長野県ブースは、サンふじ、シナノゴールド、りんご三兄弟セット、南水、えのきたけ、ぶなしめじ、エリンギ、大粒なめこ、柿の木苺を取り揃え、長野県の旬の味をPRしました。

秋映・シナノスイート・シナノゴールドの「りんご三兄弟セット」は、「味は知っているから」と試食をせずに購入するお客様もいて、味・認知度とも浸透していることを実感しました。サンふじは定番の味として人気があり、箱で購入して宅配サービスから知人やご自宅に発送するお客様も大勢いらつしました。きのこは大粒なめこや柿の木苺の食べ方や特徴を聞くお客様が多く、「バター炒めがおすすめです」「煮込んでみかんがおすすめです」と応え、他のきのこやセットで購入していました。

今後も様々な機会を利用して長野県産農産物をPRし、お客様に選ばれる産地となるよう、努めます。



旬の味を揃えた長野県ブース

2015年 12月～2016年 1月の動き▶

|       |                           |                                                                     |
|-------|---------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 総合企画部 | 12月4日(金)                  | 地区別懇談会（中农信地区）<br>JA中信会館                                             |
|       | 12月8日(火)                  | 地区別懇談会（東北信地区）<br>JA長野県ビル・アクティーホール                                   |
| 管 理 部 | 12月29日(火)                 | 仕事納め                                                                |
|       | 平成28年<br>1月4日(月)          | 仕事始め                                                                |
| 米 穀 課 | 実施中～<br>12月31日(木)         | みんなで食べよう！<br>長野米×はなかつぱ<br>キャンペーン                                    |
| 野菜花き課 | 実施中                       | 銀座NAGANO県産花き展示<br>東京・銀座NAGANO<br>12月 3日(木)～ダリア<br>12月17日(木)～ユーフォルビア |
| 畜 産 課 | 12月1日(火)                  | 第68回長野県畜産共進会<br>大阪市食肉市場                                             |
|       | 12月10日(木)                 | 長野県中央家畜市場<br>長野県中央家畜市場                                              |
| 酪 農 課 | 実施中～<br>平成28年<br>2月29日(月) | 信州の畜産酪農キャンペーン<br>2014                                               |

JA全農長野の事業現況▶

| 平成27年度10月末部門別実績表 (単位:百万円,%) |     |         |     |     |
|-----------------------------|-----|---------|-----|-----|
| 部門                          | 区分  | 実 績     | 計画比 | 前年比 |
| 米                           | 穀   | 9,398   | 109 | 82  |
| 果                           | 実   | 24,587  | 106 | 105 |
| 野 菜                         | 花 き | 68,651  | 119 | 111 |
| 野菜種苗センター                    |     | 138     | 99  | 100 |
| きのこ                         |     | 10,708  | 99  | 106 |
| 営 業                         |     | 9,993   | 100 | 106 |
| 生産販売部計                      |     | 123,474 | 112 | 106 |
| 包装資材                        |     | 5,853   | 95  | 107 |
| 生産資材                        |     | 7,670   | 105 | 110 |
| 農業機械                        |     | 4,347   | 97  | 109 |
| 施設住宅                        |     | 2,687   | 163 | 145 |
| 生産購買部計                      |     | 20,557  | 105 | 112 |
| 畜 産                         |     | 7,559   | 115 | 106 |
| 三 岳 牧 場                     |     | 163     | 116 | 115 |
| SPF繁殖センター                   |     | 149     | 92  | 88  |
| 酪 農                         |     | 10,862  | 100 | 104 |
| ハ ケ 岳 牧 場                   |     | 171     | 92  | 103 |
| 畜産酪農部計                      |     | 18,904  | 106 | 104 |
| 燃料・ホームエネルギー                 |     | 13,449  | 95  | 80  |
| S S 協 同 経 営                 |     | 6,254   | 101 | 89  |
| 生 活                         |     | 7,706   | 97  | 95  |
| 生活部計                        |     | 27,409  | 97  | 86  |
| 長野県本部計                      |     | 190,345 | 108 | 93  |
| 参考(A・コープを除く)                |     | 190,345 | 108 | 103 |

(内部販売高含む)

12月のテレビ・ラジオ番組表▶

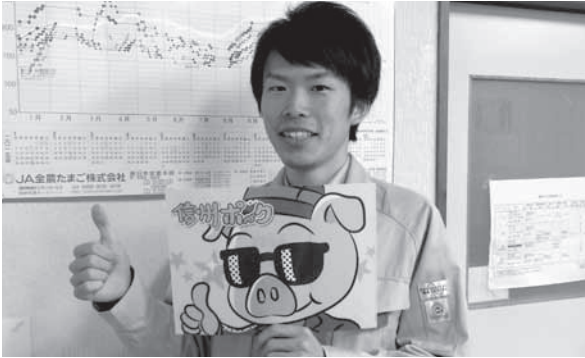
| 放送日時           | 放送局       | 番組名                               | 放送内容(予定)                           |
|----------------|-----------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 12/1(火) 10:13  | SBCラジオ    | 坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」        | なめこ                                |
| 12/1(火) 16:10  | SBCラジオ    | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」    | 牛乳・乳製品利用料理<br>コンクール実演審査の模様         |
| 12/4(金) 10:30  | SBCラジオ    | 坂ちゃんのずくだせえぶりでい内<br>「花のある純喫茶・坂橋克明」 | 信州産トルコギキョウと<br>花にまつわるストーリー         |
| 12/8(火) 10:13  | SBCラジオ    | 坂ちゃんのずくだせえぶりでい内「ラジオカーレポート」        | 市田柿                                |
| 12/8(火) 16:10  | SBCラジオ    | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」    | 「くらしと牛乳、牛さんありがとう」<br>絵のコンクール表彰式の模様 |
| 12/15(火) 16:10 | SBCラジオ    | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」    | 乳和食レシピ紹介                           |
| 12/22(火) 16:10 | SBCラジオ    | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」    | 牛乳クイズ                              |
| 12/26(土) 0:09  | abn長野朝日放送 | アサヒビールPresents 美味しい信州見つけに行こう!     | えのきたけ                              |
| 12/29(火) 16:10 | SBCラジオ    | 情報わんさかGO!GO!ワイドらじ☆カン内「ミルクマガジン」    | 酪農家紹介                              |

編集後記

TPPの大筋合意が発表され、批准された場合の県内農林水産業に及ぼす推計生産減少額が先のJA長野県大会の折に示されましたが、とても大きな額に上ることに加え、多くの雇用減も見込まれるとされました。明治維新、太平洋戦争と近代史の中で日本が大きく変わるきっかけとなった出来事は、アメリカを中心とする緻密で戦略的な外国の政治力・外交力によるものでした。TPPもその一つとなるのか。良い方向に変わればいいが、はたして・・・どんな国を目指してこれから変えていくのか、現政権からの更なるわかり易い説明が必要不可欠です。

新採用職員紹介

【JA東日本くみあい飼料(株) 青島貴史】  
出向先の飼料会社で長野県内の豚用配合飼料の営業を担当しています。出身は飯田市で、実家は稲作をやっている程度ですが、農業高校時代に家畜を飼育した経験から畜産に興味を持ち、大学でも畜産学を専攻していました。農業に貢献するという夢を追いかけて、一日一日を大切に組み立てていきます。よろしくお願いいたします。



リニューアルした信州ポークの「リッキー」 共々、よろしくお願いします

今月のレシピ



かぼちゃと鶏肉ときのこのゴールデンアヒージョ

【材料(2人分)】

- かぼちゃ・・・150g(約8切) にんにく(みじん切り)・・・1片
- 鶏もも肉・・・100g(約6切) オリーブオイル・・・150～200cc
- ぶなしめじ・・・80～100g バター(隠し味)・・・10g
- えのきたけ・・・50g 塩胡椒・・・適量

【作り方】

- ①かぼちゃと鶏肉はひと口大に切り、きのこはほぐす
- ②小さいフライパンまたは小鍋に材料をすべて入れ、15～20分煮込む  
(かぼちゃを電子レンジで加熱しておく場合煮込む時間は短く)

掲示板

オートパル・JA自動車整備工場

「お客様感謝デー」開催

冬のお支度はお済みですか？オートパル・JA自動車整備工場では、日頃のご愛顧に感謝して「お客様感謝デー」を開催いたします。この機会に愛車の点検はいかがですか。冬タイヤ交換のご用命もお待ちしております。

- ◇日時 12月5日(土) 午前9時～午後4時
- ◇会場 県下オートパル、JA自動車整備工場
- ◇12項目の無料点検！

- ①エンジンオイル ②冷却水 ③ブレーキ液 ④バッテリー
- ⑤パワーステアリングオイル ⑥エンジンかかり具合 ⑦ワイパー・ウォッシャー液 ⑧ブレーキペダルの遊び・フロアとの隙間
- ⑨パーキングブレーキ引きしろ・踏みしろ ⑩ライト点灯状態・ホーンの音 ⑪ホイールナット締め付け状態 ⑫タイヤ空気圧・磨耗・損傷

- ◇オイル交換大特価！  
エンジンオイル交換(1台)(工賃、消費税含む)  
軽自動車・小型乗用車 1,000円  
普通乗用車 1,500円  
RV車・ワンボックス車 2,000円  
※低燃費オイルを使用する場合は、別途となります。

県下オートパル・JA自動車整備工場 JAグループ

日頃のご愛顧に感謝して

お客様感謝デー開催

12月5日土 午前9時～午後4時

一足お先のプレゼント！

12項目の点検無料!!

冬のお支度はJAにお任せあれ!!

スタッドレスタイヤのご用命はJAへ

無料点検実施中!

冬到来!!この機会に愛車の点検を

オイル交換大特価!!

エンジンオイル交換(1台) OIL

- 軽自動車・小型乗用車・・・1,000円
- 普通乗用車・・・1,500円
- RV車・ワンボックス車・・・2,000円

※低燃費オイルを使用する場合は、別途となります。

お問い合わせは

皆様のご来店をお待ちしております!!

産地直送  
インターネット通販



全農長野 僕らはおいしい応援団®

<http://www.ja-town.com/shop/c/c3801/>

全農長野 僕らはおいしい応援団

検索



信州の旬がココにある  
お世話になったあの人へ  
お歳暮はJAタウンで！

### JAタウンご利用方法

1 •JAタウンへアクセス

「全農長野 僕らはおいしい応援団」で検索します。

2 •欲しい商品を探す

カテゴリーメニューから欲しい商品を探します。

3 •商品を買いたい物かごに入れ、注文する  
ご注文の確認メールをお送りします。

4 •商品が届く

商品発送後にお知らせメールをお送りします。

見やすく機能的な画面構成で、  
スマートフォンでの購入もOK★



ながの★ゲンキ  
みらい★ミカタ  
JA全農長野



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

